

■フード（別売：AE44105E・AE44106E）について

●フードを取り付けることができます。
 灯具と前面カバーの境目にフードの端を合わせ、
 取付ネジ（同梱・3本）を六角レンチで均等に
 締め付けて固定する。

色	シルバー	ブラック
品名	AE44105E	AE44106E

＜同梱部品＞

取付ネジ(3本)

六角レンチ(1本)

①フードの端を灯具と前面カバーの境目に合わせる。

②取付ネジ(3本)で均等に締め付けて固定する。

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
 器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
 器具と音響製品を離してご使用ください。
- 光束維持時間が短くなる恐れがあるため、直射日光が当たる時間帯は点灯しないでください。
- ライトコントローラなどの調光器と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定のライトコントローラをご使用ください。チラツキ・誤動作の原因になります。

■LEDユニットについて

- 光束維持時間は40,000時間です。光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDや電源のパラツキにより、同一型番でも発光色や明るさが異なる場合があります。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

保証とアフターサービスについて	
保証について	修理を依頼されるとき
●この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。 ●ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。 ●24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。 ●取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。	●ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。 ●ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、別紙「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AU43659L・AU43660L・AU43661L・AU43662L
 AU43671L・AU43672L・AU43673L・AU43674L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
 一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
 この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	禁止 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
禁止 この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	アース工事 アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
禁止 この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。 →早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障などの原因になります。	
禁止 このような場所には取付けないでください。 この器具は天井・壁取付両用器具です。傾斜天井に取付ける場合は90°までにしてください。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	
分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	厳守 タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。本体パッキンと取付面とのすきまを防水シールなどで埋めてください。 →火災・感電の原因になります。
禁止 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。	
禁止 器具の真下は高温になっています。ドアや家具、ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しないでください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。	
	パッキン外周部にもシール剤を塗りつけてください。
	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。 →照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない てください。 →やけどの原因になります。	 厳守	照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で 異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が 目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店) による点検を実施していただき、不具合があり ましたら適切な処置を施してください。 →放置すると、火災・感電・故障の原因になりま す。
 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取 付けや、器具の下にストーブなどの高温のもの を置かないでください。また、燃えやすいもの を近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。		照明器具の耐用年限を越えた長期使用や異物混 入のまま使用しないでください。 照明器具の耐用年限を越えた長期使用により、 合成樹脂材料の変色・黒化に至る場合があります。 黒化は、経年劣化(周囲温度、湿度、紫外線、 ほこりや虫などの付着部への光の集中等)による 変色・黒化です。燃焼現象ではありません。
	アームなどの可動部のすきまに指を入れないで ください。 →けがの原因になります。		
	使用条件と異なる環境で使用すると、合成樹脂 材料の変色が促進される場合があります。		

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU43659L・AU43660L AU43661L・AU43662L	AC100V	0.17A	11.5W	LED
AU43671L・AU43672L AU43673L・AU43674L	AC100V	0.12A	7.4W	

■施工前の確認

- 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 2 取付面が十分乾燥していることを確認する
器具や取付面の変色の原因になります。
- 3 メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営物に取付ける場合
器具の金属部分と電氣的に接続しないように施工する。

■施工手順 ⚠ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

＜付属部品＞

- 取付ネジ・・・・・・2本
- ブッシング・・・・・・2個

1 取付金具を取付ける

ゴムパッキン、取付金具に電源線を通し、
ブッシング、取付ネジで取付ける。
⚠ 取付方向シールに従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は火災・感電の原因
になります。

＜壁に取付ける場合＞

※取付方向シールの矢印が
上向きになるように取付
けてください。

＜天井に取付ける場合＞

※取付方向シールの矢印が
雨線外に向くように取付
けてください。

3 本体を取付ける

＜壁に取付ける場合＞
本体を取付方向シールの指示に従って取付金具に
合わせ、パッキン付袋ナットで取付ける。
⚠ 取付方向シールに従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は火災・感電の原因
になります。

＜天井に取付ける場合＞
本体の水抜き穴が水のかからない方向に向くように
取付金具を固定し、パッキン付袋ナットで取付ける。

※軒下に取付ける場合は本体の
水抜き穴を水のかからない方
向に向けてください。
※雨線内に本体が納まるように
取付けてください。

2 電源線を接続する

電源線と口出し線を実実に接続し、防水及び絶縁処
理を行なう。
アースは、接地端子に接続する。
※D種(第三種)接地工事を行なう。
⚠ 警告 電源の接続及び絶縁を実実にこなってくだ
さい。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。

4 点灯の確認を行なう

■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合は、六角レンチ（市販品）で
灯具固定ネジをゆるめてから、灯具を持って行なっ
てください。調節後灯具固定ネジを締め付けてください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。

約90°
約35°
約360°

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。

0.1m以上
被 照 射 物